

2023年度 活動報告書

〈活動期間：2023年4月1日～2024年3月31日〉



明治学院大学同窓会



明治学院大学同窓会
第6期会長 山本 好政

日頃より大学同窓会の活動にご協力、ご理解を賜りありがとうございます。

2023年度は新型コロナウイルス感染症の影響も軽減されほぼ通年通りの活動をする事ができました。

11月1日～3日 白金祭は5年振りに「ライブ&カフェ」を出店する事ができました。学生、同窓生のライブ演奏、合唱を楽しみながらくつろいで頂きました。売上金は全額ボランティアセンターに寄付させて頂きました。

12月3日「キャリア応援イベント」「交流会」も5年振りに白金キャンパスにて開催する事ができました。「キャリア応援イベント」には村田玲音学長、森あおい国際学部長をお招きし盛会で終了する事ができました。「交流会」には柘植あづみ副会長をお招きし多くの学生、同窓生が集まりお互いに親睦、交流を図る事ができました。

2025年4月より同窓会と校友会が統合され「明治学院大学学友会」が立ち上がります。我々は今後も「現役学生支援」「現役学生と同窓生との親睦、交流」をメインテーマとして活動していく所存です。

I 活動の概要

2023年度明治学院大学同窓会の活動は基本方針である「現役学生への支援」・「同窓生の親睦・交流」を今年度においても、《Do For Others》の精神をもって、第一に現役学生の役に立つことを目的に活動してまいりました。

今年度は第1回運営委員会（4月4日）より白金キャンパスの本館会議室を利用しながら原則月1回の運営委員会を11回開催いたしました。

運営委員の出席率は社会活動が戻ってきた影響もあり、80.6%の結果です。

また、第7期運営委員候補の一人も活動内容を勉強したいとのことで、年間を通し参加され心強い仲間となりました。

今年是对面での活動も解禁され、公認4団体各クラブの活動やOB会を中心に女子バスケットボール部の試合観戦、体育会各クラブの応援、空手道部創部70周年、応援団「白金の集い」、ホームカミング、ホテル白金会、学院同窓会東京城北支部総会・東京城東支部総会等への参加や支援を実施いたしました。

毎年、11月1日～11月3日に開催される白金祭は白金キャンパスで制限の無い開催となることから、2020年から途絶えていたLIVE&CAFÉの出店を復活させ、「白金祭参加団体説明会」のすべてにも参加し、白金祭実行委員会の学生とも交流でき

たことは大きな宝となりました。

LIVE&CAFÉの売上金は全額ボランティアセンターに寄付させていただきました。

今年度も大学同窓会最大の重点目標である「キャリア応援イベント」「交流会」を2023年12月3日に本館10階大会議場及びパレットゾーン2階をお借りしてハイブリッドにて開催いたしました。「キャリア応援イベント」では村田学長、「交流会」では柘植副学長からそれぞれ力強いお言葉を頂戴し、現役学生の大きな励みとなりました。

キャリア応援イベントの講演では卒業生で実績のある外部講師に加え、大手企業で活躍する若い卒業生3名による就職活動の実体験や対策について、活発な討議が重ねられました。

そのあとの現役学生と同窓生の「交流会」では明治学院大学管弦楽団のオープニング演奏から始まり、公認4団体の学生を中心とした演奏・演武に加え、同窓生バンドの演奏も花を添え、4年ぶりの「交流会」で手探りの開催ではありましたが、成果のあるイベントとなりました。

開催にあたり校友センター・学生部・横浜国際学会・ボランティアセンターの多大なご協力がありましたこと、この場を借り心より御礼申し上げます。2023年度の大学同窓会活動が終了いたしました。



II 主な活動

1 2023 白金祭

今年の白金祭は、大学同窓会にとって4年ぶりの「ライブ&カフェ」がおこなわれました。

大学同窓会の運営委員は6年の任期ですが、3年ごとに半数が入れ替わるため、4年前の「ライブ&カフェ」の運営を知る者は少数でしたので、年度当初の計画段階からいろいろと躓きもあり、なかなかスムーズに計画が進まないこともありました。その他の要因として、学生たちもリアルな白金祭の経験が少ないこともあり、「大学同窓会」という名称も実態もあまり知られておらず、まして「ライブ&カフェ」と言うもののイメージを共有することもなかなか難しいものがありました。

しかし、そうした懸念は途中からどんどん振り払われていったのです。大学同窓会の中ではみんなで力を出し合おうという雰囲気生まれ、学生たちとの関係も深まって細かく連絡を取り合えるようになりました。

そうして迎えた白金祭。

1日は、大学同窓会の力量を考え、ライブをおこなわない控えめなカフェでした。

2日は学生団体（クラシックギター研究会・Acoustic Minds）の演奏があり、入場者も増え、ライブを聞きに来ることを目的としたお客様も見かけられるようになりました。舞台技術研究会やアナウンス研究会の協力があったので、運営委員たちはカフェの仕事の他に、ビラ撒きなどの宣伝活動にも力を入れることができました。カフェの売り上げも、初日の3倍以上にもなりました。

そして3日は、いよいよ同窓生団体の演奏です。この日はさすがにオープンからすぐにお客様が詰めかけ、コーヒー・紅茶のセットが次から次へと注文され、カフェ席だけでなく一般席の方までデリバリーに行くほどでした。



全体の雰囲気

同窓生の団体は、ave volando、ユーノ・カンパニー、山川貢平氏、グリーン・リーヴスOB会合唱団の4団体で、10時半から16時まで、さまざまな楽曲で聴衆を楽しませてくれました。そして同窓会の底力か、この4団体に関わるお客様方が引きも切らずに集まり、人が人を呼んで、最後には食堂にいた人たち全員がライブを楽しんでおりました。ボランティアセンター

に寄付されるカフェの売り上げは、3日間トータルで51,200円にもなりました。

3日間を振り返り、大学同窓会としては、運営体制には無理がなくできたと思います。ただ、「白金祭」は学生主体の催しであり、大学同窓会のスタンスとしては、「在校生を支援する」ということだったのですが、学生たちのイベントに参加させてもらったおかげ



クラシックギター研究会



Acoustic Minds



ave voland

げで同窓生が活気づき、結果として元気ももらったような気がします。また、慣れないリアルな学園祭を苦勞して成し遂げようと、ひたすらに前向きに頑張っていた学生たちのために、今後もずっと「支援する」ことを意識して活動していけると良いと思います。

コロナでの自肅期間があったからかもしれませんが、人と人とが面と向かって集う喜び、嬉しさ、生の

音楽に触れる楽しさ、感動を、まさに「ライブ&カフェ」によって体験することができました。

白金祭、ありがとう!

2023年12月19日(火)に、カフェの売り上げをボランティアセンターに寄付いたしました。

在校生支援委員長 白金祭担当 飛木かおる



ユーノ・カンパニー



山川眞平さん



グリーン・リーヴスOB会合唱団



猪瀬浩平ボランティアセンター長(左)と
大学同窓会原田健一副会長(右)

2 キャリア応援イベント2023

12月3日(日)大学同窓会主催の「キャリア応援イベント」が、コロナ禍後久しぶりに、大学本館10階において、対面・オンラインのハイブリッド形式で開催されました。

大学同窓会：山本会長の「対面形式で開催できることに感謝する」という挨拶から始まり、来賓挨拶では、村田学長から「コロナ禍の困難な状況で苦労された思い出」、「現役学生がこのイベント

を有効活用することの大切さ」、「同窓生に対する感謝」のお言葉をいただきました。次にご挨拶頂いた、YISA 森会長からは、ご自身の就活体験から、昨今の厳しい就活状況を鑑み「現役学生の味方(守る存在)である同窓生・キャリアセンターの積極活用」を薦めて頂くとともに、企業が求める「マイナスをプラスに変える人財」になる必要性を話していただきました。

明治学院大学同窓会 会長 山本 好政



明治学院大学 学長 村田 玲音 様



明治学院大学国際学部
国際学部長・横浜国際学会会長
森 あおい 様



キャリア応援イベント第1部では、株式会社エスプレシーボ・コム：安藤さんにご講演いただきました。今年の講演テーマは、「コロナ後の就活は、“Well-Being (幸福)”な就活にする為には」です。

講演のポイントとして、コロナ禍後の就活市場では全国200位程度までの有力大学の学生は売り手市場が続いていること。本学も売り手市場の大学に含まれるが、企業が期待する「マネジメン

トスキル」、「リーダーシップ」、「クリエイティビティ」の3つの能力と、「部活動実績」、「研究実績」などの「パーソナルスキル」を伝えるプレゼンテーション能力が重要になっていること。これらのことを念頭にキャリアセンターも有効活用して就職を進めることが大切であるとお話いただきました。

また、就活には「就活の軸」が必要だが、就活

明治学院大学社会学部卒業生
就活アドバイザー
安東 徳子 様



軸模索型の学生が多いのが現状とのことでした。安東さんからは明学生ならではの就活軸のを見つけ方として「何をやりたいのか?⇒誰の役に立ちたいのか?」すなわち明治学院大学の精神「DO FOR OTHERS」という観点で就活軸を考えることをご提案いただきました。

就活は企業と学生との“Well-Being (幸福)”な関係、価値観の合致が不可欠であり、「自己分析」、「企業研究」、「就活スタイル分析」を行うとともに、「企業を見抜く目=人事と現場、就業条件、研修内容」といった企業のリアルな情報を収集するようアドバイスしていただきました。

最後に、コロナ禍後の企業は「人財重視」になっているので、「飾らない素直な自分をアピールしていくことが大切」とのメッセージを添えて講演を終えられました。

キャリア応援イベント第2部は若手同窓生による就活体験とその経験をもとにした就活アドバイスがテーマです。

1人目は、国際学部国際キャリア学科をご卒業され、現在はアマゾン合同会社で活躍されている三浦潤美さんです。三浦さんのお話のポイントは「どんな仕事があるのか」、「自分は何がしたいのか」、「キャリアを築くとは」の3つです。

「どんな仕事があるのか」は自主性をもって質問・リサーチすること、人事担当者に必ず仕事の詳細を確認すること。「自分は何がしたいのか」は自己分析を徹底して行うことで、特に10年後自分がどのようになっていきたいかを想像して長期的な目標を設定すること。「キャリアを築く」はその仕事に必要なスキルを洗い出し、専門性と幅を広げること。



三浦さんへは「自信をつけるにはどうしたら良いか？」という質問があり、「結果（アウトプット）はもちろん大切だが、結果が出なくても、その為に何をしてきたか（インプット）も大切で、常にチャレンジすることが必要」とお答えいただきました。講演を通じ非常に明るく元気の良い語り口で、現役生も就活にチャレンジする勇気をいただけたと思います。

2人目は、経済学部経済学科をご卒業され、現在は株式会社ニュー・オータニで活躍されている山中勘輔さんです。山中さんのお話のポイントは、就活を成功させるための「自己分析の徹底」、「経験値」「健康管理」の3つです。

「自己分析の徹底」はやりたいことは何か、できることは何か、将来どのように役立ちたいのか、という自分の「就活の軸」を見つけること。「経

験値」はなるべく多くの企業の面接を受け、その経験内容を次に生かすことで、常に落ち着いて対応できる自信をつけること。

「健康管理」とは十分な睡眠・栄養のある食事・適度な運動をして体のケアだけでなく、「終

わった面接は気にしない」また「不安を1人で抱え込まない」といった心のケアにも気を遣うこと。山中さんへは「就活が順調でない時の就活対処法は？」という質問があり「最後まで諦めないこと。継続力が必要。」とお答えいただきました。ご自身の経験を率直にお話いただき、現役生も自分に置き換えて想像しやすい内容でした。

3人目は、経済学部国際経済学科をご卒業され、現在は三菱商事マシナリ株式会社で活躍されている貝田亮太さんです。

貝田さんのお話のポイントは、就活に臨むにあ



3 明治学院大学同窓会主催 第11回現役学生・同窓生交流会

現役学生・同窓生交流会は、12月3日（日）13時30分から白金校舎パレットゾーン2階の「インナー広場さん・サン」にて行われました。

現役学生、同窓生合わせて約220名が参加しました。今年は、学生団体（体育会、文化団体連合会、応援団、愛好会）の協力を得ての開催となりました。管弦楽団の演奏に迎えられ、アナウンス研究会の増沢のの香さん、永井愛香さんの司会で始まりました。山本好政大学同窓会会長、宮田明音文化団体連合会委員長の開会挨拶、柘植あづ



管弦楽団



司会のお2人



山本大学同窓会会長



宮田文連会委員長

み副学長の来賓挨拶、竹越浩一同窓会会長の乾杯と続きました。いずれもコロナ禍を乗り越えての開催を喜ぶ挨拶でした。乾杯の後は歓談の時間となり、卒業生は思い出を語り、現役学生は将来の夢を語り、あちらこちらで話の花が咲いていました。





柘植副学長



竹越明治学院同窓会会長



高橋ボランティアセンター次長

会場にはボランティアセンター活動紹介ブースや明治学院生協による支援グッズ販売ブース、大学同窓会活動紹介ブースも設けられました。ボランティアセンターからは高橋千尋次長から活動報告もあり出席者は理解を深めることができました。

続いて同窓生バンド「ave volando」によるフォークソングやニューミュージックの演奏があり、年配の卒業生には懐かしさを若い卒業生や現役学生には新鮮さを届けられました。学生団体からは少林寺拳法部による迫力ある演武の披露があり一同目を見張っていました。そして応援団による演武、

応援歌「光の園」の演奏・演武に元気をもって盛り上がり、最後の校歌斉唱では全員の心が一つになりました。

盛況のうちに楳原泰一大学同窓会交流会実行委員長の閉会挨拶でお開きとなりました。



少林寺拳法部



ave volando



応援団



楳原実行委員長



運営委員

Ⅲ 同窓生・学生団体・学院行事への参加

1 明治学院大学体育会バスケットボール部女子 VS 青学戦

7月8日土曜日、白金キャンパス体育館にて、第2回明治学院大学対青山学院大学との定期戦が開催されました。Lulius Cup 2nd ユリウスカップと名付けられた大会です。由来はかのユリウス・カエサルがユリウス暦を作った際に、自分の生まれた7月に自分の名前を当てたところからきています。毎年7月に定期戦を開催することから、

Lulius Cup となりました。

昨年は88対82で勝利しましたが、今年は94対70で勝利し、2連覇となりました。

青山学院大学の皆さんとも学生同士の交流ができたそうです。

大学同窓会からも、山本会長・三上副会長が応援に駆け付けました。



2 第32回ホテル白金会が開催されました

8月25日(金) ホテルニューオータニのTRADER VIC'Sにて、第32回ホテル白金会が開催されました。

職域同窓会として30年以上の歴史があるホテル白金会、4年ぶりの開催となりましたが、約50名の方が足を運んでおられました。また、初参加の方も多くいらっしゃいました。

久しぶりにお会いする方とは共通の知人の話題になるなど、会場は終始とても和やかな雰囲気にも包まれていました。

美味しい食事とお酒を堪能し、明治学院高等学校軟式野球部の話でも盛り上がりました。

大学同窓会からは大石副会長、三上副会長、原田事務局長(ホテル白金会)、立石広報委員長が出席致しました。

ホテル白金会のますますのご発展を祈念いたします。

(文責 明治学院大学同窓会運営委員 立石 文)



根岸会長



歓談の様子



3 明治学院同窓会東京城北支部総会 報告

9月10日(日)、東京の「北とぴあ」にて、明治学院同窓会東京城北支部総会が開催されました。

大学同窓会からは立石広報委員長のほか、井上運営委員、中田運営委員、菊地運営委員が他支部の役員として出席致しました。

総会では活動報告とともに、飛木かおる支部長以下役員を選出もなされました。

総会に合わせ、樋口隆一名誉教授の講演「明治学院と音楽」を聴いてまいりました。この講演はコロナ前に企画されていたのですが、延期となりようやく開催されたのです。明治学院の歴史はそのまま日本近現代の音楽の歴史でもあります。大変興味深く拝聴いたしました。

受付で著書とCDも販売して、3万円ほどの売り上げでした。

その後集合写真を撮り、「キリンシティ」にて31人参加の懇親会に移りました。樋口名誉教授はいつものように真っ赤なポルシェでいらしていたので、ノンアルコールビールでしたが、東京城北支部の会員の方が交代でお話ししたくて来るのを丁寧に対応してくださっていました。

東京城北支部の会員から4名の方に感想や思いを話していただきましたが、



最高齢 89 歳の牧師さんの健康法には皆さんびっくりしておられました。

最後にお店の方に許可をいただき、小さな声で校歌を合唱し、盛会のうちに終了致しました。

東京城北支部のますますのご発展を祈念いたします。

(文責 明治学院大学同窓会運営委員 立石 文)



和やかな歓談



樋口名誉教授



89歳の牧師さん(右)と、飛木支部長(左)

4 明治学院大学空手道部創部70周年

10月14日(土)本館10階大会議室にて体育会空手道部創部70周年記念式典が開催されました。

校歌斉唱で始まり空手道部白空会会長霜 雄一郎様の開会の辞、明治学院学院長鶴殿博喜様の祝辞で開会しました。

来賓、空手部OB、現役部員、総勢約100名しました。

皆様昔話に花を咲かせ楽しい時間を過ごしました。空手道部現役部員による演武、応援団による{光の園} エールで幕を閉じました。

体育会空手道部の益々の発展とご活躍を祈念いたします。

(文責 明治学院大学同窓会 会長 山本好政)

(写真は空手道部よりお借りしました。)



5 「第 58 回白金の集い」が開催されました

10月22日(日曜日)港区立高輪区民センター区民ホールにおいて、明治学院大学応援団と港区高輪区民センター共催の「白金の集い」が開催されました。

これは、応援団が1966年からおこなっているチャリティーショーで今年で58回目になります。

今年のテーマは「益者三楽～一期一会を大切に～」。まさにふさわしい集いとなりました。

今年はほぼコロナ禍前と同様の形式、入場制限もなくマスク着用もない、対面での集いに戻りました。

顧問の教授、OB 会会長のあいさつ(代読メッセージ)、応援団長のあいさつの後、校歌で会場の雰囲気は高まっていきました。また、応援団の演技の他に、学内サークルの発表や他大学応援団からのビデオエールもありました。

チャンスメドレーを聞くうちに、今後運動部などの試合の際には、もっともっと明治学院大学応援団の活躍をその場で拝見したいと思いました。

この「白金の集い」が今後も続いて開催されることを祈念いたします。

(文責 明治学院大学同窓会運営委員 立石 文)



6 ホームカミングDAY 2023 開催

10月28日(土)、明治学院大学白金キャンパスにて、明治学院同窓会主催の「ホームカミング」が明治学院大学校友会主催「校友の集い」と合同開催で4年ぶりに開催されました。

明治学院創立記念礼拝、卒50年記念メダル授与式が礼拝堂でおこなわれ、続いて3号館教室で

明治学院大学の村田玲音学長より「明治学院大学の今とこれから」と題して講演がありました。その後、パレットゾーンに場を移してのホームカミングで懇親を深めました。

(文責 明治学院大学同窓会運営委員 立石 文)



明治学院大学管弦楽団



同窓生所属「東京パイプバンド」



明学ストリート



日本酒試飲コーナー



7 東京城東支部 2023 年度 同窓生の集い（総会・懇親会）活動報告

日時：2023 年 11 月 12 日（日）14:00～16:00

場所：すみだ産業会館 8 階 D ホール

上記の通り、第 4 回東京城東支部同窓生の集い
が行われました。

第 3 回（2019 年）は台風により中止、2020 年以
降はコロナウィルス感染拡大により中止が続き、
実に 5 年ぶりの開催となりました。

今年度就任した齋藤支部長の挨拶に続き、賛助
金報告、活動報告、会計報告、監査報告、次期活
動計画、次期予算案の発表が行われました。

続いての懇親会では、明治学院歴史資料館職員
の小杉義信様に「100 年を超えて愛されてきた名
建築～明治学院の歴史的建造物たち」というテー



マでご講演いただきました。建築物の細部にわた
る美しさ、驚愕の移動方法（!）、そして今年伐
採された正門前の大公孫樹についてなど、大変興
味深いお話をしていただきました。

懇親会の最後には全員で肩を組んでの校歌斉唱
で締めくくりました。

皆様のご協力により同窓生の集いが開催できま
したこと、また賛助金にご協力いただいた皆様、
改めて感謝申し上げます。

今回 5 年ぶりの開催ということで「このような
集まりを待っていました」、「次回はぜひ参加した
い」とたくさんのお声をいただきました。

2020 年以來、コロナ禍でやむなく中止となっ
ておりました「下町ツアー第 2 弾」を、今年度は復
活させていきたいと思っております。皆様のご参
加お待ちしております。

今回の同窓生の集いについて、支部の活動につ
いて、その他なんでも、ご意見、ご感想をお寄せ
いただければ幸いです。今後の活動の参考にさせ
ていただきます。

明治学院同窓会 東京城東支部
meijigakuin.joto@gmail.com



8 11月17日に「2023年度明治学院クリスマスツリー点灯式」が行われ、クリスマスシーズンがスタートしました

本年も11月17日、「2023年度明治学院クリスマスツリー点灯式」が午前中から強い雨がやっと上がりました午後16時30分から残念ながらチャペルにおいて開催されました。本来でしたら明治学院白金校舎記念館前芝生広場において行われる予定でしたが、朝方からの強い雨により、会場をチャペルに移して開催され、明治学院大学経済学部国際経営学科3年生の木下航太さんの司会で始まり、前奏の後、明治学院大学 村田玲音学長の「聖書の言葉」、島崎藤村先輩ゆかりの小諸市立千曲小学校生徒によるリコーダー演奏による「ホール・ニュー・ワールド」の演奏、列席者全員による讃美歌「諸人こぞりて」斉唱そして明治学院高等学校長によるクリスマスメッセージ「私たちの

光」、大学生と高校生、そして小学生による代表者4名によるツリー点灯が行われ、最後に列席者全員による讃美歌「もみの木」斉唱で終了いたしました。

点灯の際には、芝生広場を囲む周囲には多くの高校生、大学生がおり、大きな声が上がっていたのが印象的で、チャペルの中までその声が聞こえてきました。

同窓生の皆様、いよいよ2023年度のクリスマスシーズンが始まります。

尚、11月17日以降、16時30分からクリスマスツリーの点灯いたしますのでご覧ください。

明治学院大学同窓会運営委員 中田孝彦



9 大学同窓会運営委員会 新旧懇親会兼新年会

1月27日土曜日、大学同窓会運営委員会の後、新旧懇親会兼新年会を開催しました。

白金祭やキャリア応援イベント、交流会の総括をし、来期以降つながる会議となりました。また、体制変更も確認しました。

その後はホテルニューオータニのTRADER VIC'S

でリゾート気分の美味しい料理と飲み物で大いに盛り上がる楽しいひと時を過ごしました。

若い世代の運営委員も加わり、これからもさらにバージョンアップしそうな予感です。

皆様、どうぞよろしく願いいたします。



10 2023 年度チアリーディング世界大会チャンピオン

元応援団長であり、チアリーディング部で活躍した 2016 年社会学部卒の木村沙貴さんが、「2023 年度 ICU チアリーディング世界選手権」で日本人初のチャンピオンとなる快挙を成し遂げ、本年度も4月22日から渡米し連覇に挑戦いたします。

また、チアリーディング部初の男子部員である 2014 年入学（社会学部）の富澤亘さんも「USA NATIONALS」に出場していることから、応援団 OB 会長、チアリーディング部 OG、チアリーディ

ング部現役学生とともに 3 月 23 日（土）幕張メッセで開催された「USA NATIONALS」の応援に駆けつけました。

木村沙貴さんのチームは日本代表選手の模範演技として披露され、はじめての観戦でしたが、チアリーディングのすばらしさに圧倒され、元気をもらいました。

フレ～フレ～ SAKI !

フレ～フレ～ WATARU !



11 亀ヶ谷純一教授 退職 記念の集い

3月30日に品川プリンスホテルにて亀ヶ谷先生の明治学院大学42年間の奉職を祝し、その退職記念の集いが鶴殿学院長、大塩元学長、松原元学長、村田学長、今尾法学部長他多数の教職員、体育会各クラブOB会、応援団OB会、ご家族含め亀ヶ谷先生と縁ある方々110名以上が、お祝いと労いのため参集いたしました。今尾法学部長(4/1～新学長)の乾杯ご発声のあと、ハーモニーduoの歌唱や明治学院大学応援団・チアリーディ

ング部によるお祝いのスタンプが披露され、亀ヶ谷先生も各テーブルを回られテーブルごとに写真撮影等和やかな中にも亀ヶ谷先生への感謝の気持ちがあふれる懇親会となりました。

亀ヶ谷先生、長年にわたり明治学院大学の発展に大きく寄与されましたこと大学同窓会としても感謝の念に堪えません。

ありがとうございました。



亀ヶ谷先生ご夫妻



来賓あいさつ 大塩元学長



応援団からエールを受ける亀ヶ谷先生(後ろ姿)

IV 広報委員会

例年同様、主にホームページを通じて大学同窓会が関わるさまざまな情報を中心に発信しました。

ただ、ホームページのみだと閲覧者がなかなか増えないということもあり Facebook、Twitter と連動させて 5 年目、少しずつ同窓生の皆様に周知されるようになってきたところです。

幅広い年代の同窓生に大学同窓会の活動を知っていただくために、Instagram や LINE など活用することを視野に入れて広報活動ができればと考えます。

主な掲載記事

- 今月のつぶやき
- 同窓生の交流の広場
- 大学、学生の情報
- キャリア支援
- お知らせ



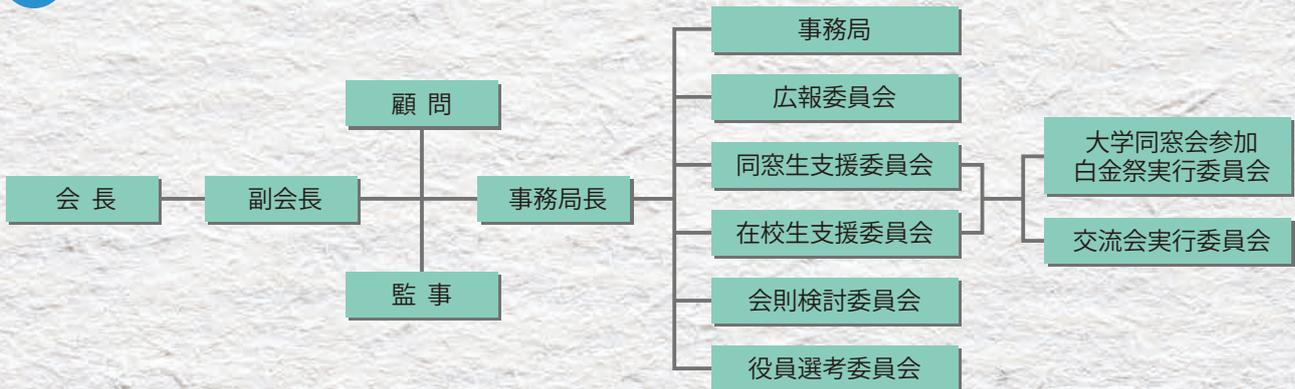
V 運営委員会

1 運営委員会の開催

定例委員会は、感染対策を取り、オンラインを併用しながら会議を模索しおこなった。

回数	委員会	開催日	出席人数
1	第173回運営委員会	2023年4月4日	11人
2	第174回運営委員会	2023年5月9日	11人
3	第175回運営委員会	2023年6月6日	11人
4	第176回運営委員会	2023年7月4日	11人
5	第177回運営委員会	2023年8月1日	11人
6	第178回運営委員会	2023年9月5日	13人
7	第179回運営委員会	2023年10月3日	13人
8	第180回運営委員会	2023年10月26日	14人
9	第181回運営委員会	2023年11月28日	13人
10	第182回運営委員会	2024年1月27日	13人
11	第183回運営委員会	2024年3月5日	13人

2 2022年度の大学同窓会運営委員会組織図



3 第6期運営委員会役員及び実行委員会体制 (運営委員 20人)

- 会長 山本 好政
- 副会長 三上 浩二 大石 尚彦
原田 健一
- 監事 大嶋 俊治 筑田 良
- 事務局長(兼任) 原田 健一
- 事務局長補佐 菊地 克之 坂本 晃子
- 書記 神谷 宗祐
- 会計担当 牧野 新太郎 大石 尚彦
- 広報委員会
委員長 立石 文
委員 漆畑 和成 神谷 宗祐
中村 崇哉
- 同窓生支援委員会
委員長 井上 芳信
委員 菊地 克之 神谷 宗祐
中田 孝彦
(交流会・キャリア応援イベント)
実行委員長 檜原 泰一
- 在校生支援委員会
委員長 飛木 かおる
委員 三上 浩二 中村 崇哉
(白金祭)
実行委員長 飛木 かおる
- 会則検討委員会
委員長 大石 尚彦

2023年度 決算報告書

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月 31日

明治学院大学同窓会

貸借対照表

2024年3月31日現在

【現金】	0	【仮受金】	0
【普通預金】	6,050,753	【未払金】	9,000
【振替預金】	0	【別途積立金】	-
【未収入金】	0	【設立準備金】	3,000,000
【過年度未經勘定】	0	【予算未消化繰越金】	0
【仮払金】	4,939	【未処分剰余金】	3,046,692
【合計】	6,055,692	【合計】	6,055,692

[普通預金内訳]

みずほ銀行	高輪台支店	No. 1019185	6,050,753円
三井住友銀行	横浜駅前支店	No. 8958750	0円

収 支 報 告 書(一般会計)

自2023年4月1日至 2024年3月31日

【 収 入 】	<u>予 算 額</u>	<u>決 算 額</u>	【 支 出 】	<u>予 算 額</u>	<u>決 算 額</u>
前期繰越金	194,550	0	交通費	350,000	3,990
同窓会本部活動資金	2,400,000	3,311,615	通信費	120,000	102,330
利息収入	0	0	保守管理費	230,000	396,000
寄付収入	0	0	支部補助学生支援費	170,000	0
雑収入	0	0	手数料	3,000	0
校友会補助金	0	0	会合会議費	320,000	363,496
予算未消化差額	0	0	交流会運営費	500,000	1,781,951
			キャリア支援費	200,000	0
			白金祭支援運営費	330,000	459,178
			消耗備品費	100,000	16,760
			印刷費	180,000	161,485
			慶弔費	0	23,355
			寄付金	0	0
			雑費	27,000	3,070
			予備費	64,550	0
			費用計	<u>3,311,615</u>	<u>3,311,615</u>
			次年度繰越金	0	0
 【 合 計 】	 <u>2,594,550</u>	 <u>3,311,615</u>	 【 合 計 】	 <u>2,594,550</u>	 <u>3,311,615</u>



明治学院大学同窓会

〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37

TEL:03-5421-5190 FAX:03-3441-0970

E-mail:daigaku-dosokai@meijigakuin-dosokai.jp

URL: <http://meigaku-dosokai.jp/mgu/>